

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 30日

埼玉県知事

大野 元裕 殿

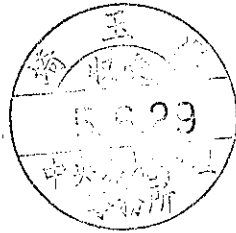
提出者

住所 東京都中野区中野4-10-2

氏名 株式会社オープンハウス・アーキテクト  
代表取締役 長井 光夫

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 03-6627-0200



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社オープンハウス・アーキテクト 埼玉施工グループ
事業場の所在地	埼玉県さいたま市北区吉野町1-395-12
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日（1年間）

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	大分類—建設業 中分類—総合工事業
② 事業の規模	令和4年9月期 813億円（全社売上）
③ 従業員数	全社従業員 733名 令和5年6月現在
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃プラスチック類 → 破碎・圧縮 → 再利用</li> <li>・金属くず → 再利用</li> <li>・ガラス、陶磁器くず → 破碎 → 再利用</li> <li>・コンクリートくず → 破碎 → 再利用</li> <li>・紙くず → 破碎・圧縮 → 再利用</li> <li>・木くず → 破碎 → 再利用</li> </ul>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

(株)オープンハウス・アーキテクト  
 埼玉施工グループ・コンストラクト部

↓

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	排出量	3028.5	t
	(これまでに実施した取組) ・現場分別		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	排出量	3634	t
	(今後実施する予定の取組) ・現場分別		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 石膏ボード、ダンボール、木くず、廃プラスチック、金属くず、ガラス
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 石膏ボード、ダンボール、木くず、廃プラスチック、金属くず、ガラス

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	全処理委託量	3028.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	162.9 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) ・現場分別			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照してください	
	全処理委託量	3634	t
	優良認定処理業者への処理委託量	195.5	t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組)		
・新規に契約する処理業者は優良認定業者を優先的に選定する。			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の種類
燃え殻
汚泥
廃油
廃酸
廃アルカリ
廃プラスチック類
ゴムくず
金属くず
ガラス・コンクリート・陶磁器くず
紙くず
がれき類
がれき類(石綿含有)
ばいじん
紙くず
木くず
繊維くず
動物系固形不要物
動物性残渣
動物のふん尿
動物の死体
13号廃棄物
建設混合廃棄物
廃機軸類
その他混合廃棄物
任意入力1
任意入力2
任意入力3

総括表は、自動入力されますので、入力作業は不要です。

総括表は排出事業者側の確認用シートです。印刷や提出は不要です。

事業場の名称	株式会社オーブンハウス・アーキア
事業場の所在地	埼玉県さいたま市北区吉野町1-39
事業の種類	建設業(総合建設業)
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値 (昨年提出した処理計画書に記載した、昨年度1年間の処理計画量)

項目	昨年提出した目標値
排出量	1250.0t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0t
全処理委託量	1250.0t
優良認定処理業者への処理委託量	265.0t
再生利用業者への処理委託量	0.0t
認定熱回収業者への処理委託量	0.0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t

昨年度1年間の処理実績値

項目	廃プラスチック類	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	紙くず	木くず	建設混合廃棄物	汚泥	合計
排出量	133.6t	24.6t	536.7t	43.4t	91.1t	228.8t	589.2t	1381.1t	3028.5t
① 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
②+③ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
④ 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
⑥+⑦ 全処理委託量	133.6t	24.6t	536.7t	43.4t	91.1t	228.8t	589.2t	1381.1t	3028.4t
⑧ 優良認定処理業者への処理委託量	16.3t	1.3t	51.2t	11.8t	7.1t	46.7t	28.5t	0.0t	162.9t
⑨ 再生利用業者への処理委託量	1.8t	0.0t	4.5t	0.0t	12.3t	15.4t	0.0t	1381.1t	1415.0t
⑩ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
⑪ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

留意事項: 第2面Sheetを11個以上記入した場合、上記は正しく計算されません。

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	合計
燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不純物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉛さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	混合廃棄物その他	
① 排出量	1,381.1				133.6	91.1	228.8					24.6	536.7		43.4				589.2	3,028.5
②+⑧ 自ら再生利用を行った量																				
⑤ 自ら熱回収を行った量																				
⑦ 自ら中間処理により減量した量																				
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	1,381.1				133.6	91.1	228.8					24.6	536.7		43.4				589.2	3,028.5
⑩ 全処理委託量					16.3	7.1	46.7					1.3	51.2		11.8				28.5	162.9
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量					1.8	12.3	15.4					0	61.2		0.447					162.9
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1,381.1																			162.9
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量																				162.9
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																				162.9
① 当該事業場における排出量	1,381.1				133.6	91.1	228.8					24.6	536.7		43.4				589.2	3,028.5
※1 自社の他事業場からの搬入量																				
② 自ら直接再生利用する量																				
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量																				
④ 自ら中間処理する量																				
⑤ ④のうち熱回収を行う量																				
※2 自社の他事業場での処理量																				
⑥ 自ら中間処理後の残さ量																				
⑦ 自ら中間処理により減量する量																				
⑧ 自ら中間処理後に再生利用する量																				
⑨ 自ら中間処理後に自ら埋立処分又は海洋投入処分する量																				
※3 自ら中間処理後に自社の他事業場での処理量																				
b 自ら中間処理後の処理委託量																				
b-1 中間処理委託量																				
再生利用前委託量																				
最終処分前委託量																				
下水等放流前委託量																				
b-2 最終処分委託量																				
B 直接処理委託量																				
B-1 中間処理委託量																				
再生利用前委託量																				
最終処分前委託量																				
下水等放流前委託量																				
B-2 最終処分委託量																				
⑩ 直接及び自ら中間処理後の処理委託量	1,657.1				160.3	109.3	274.6					29.5	644.0		52.1				707.0	3,633.9
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量					19.6	8.5	56.0					1.6	61.4		14.2				34.2	195.5
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	1,657.1				2.0	13.5	16.9					1.4	56.3		0.485					1,795.6
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量																				1,795.6
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																				1,795.6